



ティオ・ペペ チャレンジ 2020

ティオ・ペペ チャレンジとは、世界各国のプロのバーテンダーがシェリーの知識を深め、シェリーカクテルの可能性を追求し創作したカクテルを競う世界大会です。

世界大会に向けた日本代表者を決定する国内大会及びマスタークラス開催のご案内を致します。

【国内大会応募要項】

- ◆開催日： 2020年3月19日（木）14時～
- ◆主催： メルシャン株式会社、一般財団法人カクテル文化振興会
- ◆開催場所： キリン日本橋ビル1階 ドラフトマスターズスクール
〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町2-5 キリン日本橋ビル
- ◆出場資格： 実務経験のある20歳以上の方（2019年10月1日現在）
所属団体は問いません。無所属の方は応募用紙に「無所属」と記載してください。
- ◆応募方法： GCF ホームページより必要書類をダウンロードし、必要事項ご記入の上ご応募ください。
<cocktail.or.jp/pdf/tiopepe.pdf> ※レシピは英語でご記入下さい。
- ◆応募先： 〒104-0061 東京都千代田区有楽町2-3-6 マスヤビル9F
カクテル文化振興会「ティオ・ペペ チャレンジ代表選考会」係 まで郵送ください。
※書類選考を行い、国内大会ファイナル進出者には3/5（木）までに個別にご連絡致します。
- ◆条件： ゴンザレス・ビアス社のシェリーを最低50ml使用し、合計5種類以内の材料でカクテルを創作し
プレゼンすること。
- ◆応募締切： 2020年2月21日（金）必着
- ◆予選内容： 筆記テスト、ブラインドテイスティング（4種類10分）、ベネンシアドール実技（1人3分）、
ゴンザレス・ビアス社のシェリーを使用したカクテルのプレゼンテーション（1人7分）
ジャパンファイナルでは、審査員3名分と撮影用で計4杯お作り頂きます。
- ◆参加費用： 無料（交通費及び宿泊費（必要な方）は各自でご負担ください。）

※国内大会優勝者1名は2020年5月13日（水）に開催されるスペインでの世界大会へ日本代表として出場します。

※個人情報本大会の選考のみに使用し、あらかじめご本人様の同意を得ることなく第三者へ開示または提供することはありません。

国内大会に関する問い合わせはこちらまでお願いします。

GCF事務局 担当：井口法之 090-2762-0197（PM5:00以降）

【マスタークラス応募要項】

- ◆開催日： 2020年2月12日（水）
 - ◆当日スケジュール：
 - 13:30 受付開始
 - 14:00 マスタークラス開始
 - 14:10 シェリーに関する講義
 - 14:50 テイスティング
 - 15:30 ベネンシアの使い方について
 - 15:40 シェリーカクテルのワークショップ
 - 15:55 質疑応答
 - 16:00 マスタークラス終了
 - ◆開催場所： ホテルニューオータニ ザ・メイン アーケード階（地下1階） 麗の間
〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町4-1
 - ◆応募資格： 20歳以上のバーテンダー及び料飲関係者（2019年10月1日現在）
 - ◆応募方法： 各協会を通してご応募ください。無所属の方は下記メルシャン事務局までお問い合わせください。
 - ◆実施内容： ゴンザレス・ビアス社ワインメーカーによるシェリーの概要・歴史・文化、テイスティング、ベネンシアドールのテクニックについて
 - ◆応募締切： 2020年2月6日（木） ※定員になり次第受付を締め切らせて頂きます。
- マスタークラスに関するお問い合わせはこちらまでお願いします。メルシャン事務局 02851_Ni@mercian.co.jp



第7回
規約

2019年10月1日ヘレス・デ・ラ・フロンテラ



ティオ・ペペ・チャレンジ 競技会規約

1. ティオ・ペペ・チャレンジとは

ティオ・ペペ・チャレンジは様々な国籍のプロのバーテンダーが、シェリー酒に関する知識と、カクテルの主要な材料としての大きな可能性を示す目的で行う国際的な競技会である。

2020年でティオ・ペペ・チャレンジは第7回目を迎える。それはシェリー酒の重要なイベントとなっており、世界中の最も才能のあるバーテンダー達をも魅了している。彼らに世界の第一人者からシェリー酒についての知識を深める機会を提供するだけでなく、新しく、独自のカクテルを彼らの顧客に提供することにより自身の才能を示すことができる。

競技会は3つのパートに分かれている：

- **マスタークラス**：ゴンザレス・ビラスはマスタークラスを2020年2月12日（水）に開催する。バーテンダーはゴンザレス・ビラスのワインメーカーからシェリー酒について、ボリス・イヴァン氏（ゴンザレス・ビラス・ワールドワイド・ミクソロジスト）からミクソロジーにおけるシェリー酒の活用及びベネンシアル（シェリーを注ぐ独自の技法）を学ぶ。
- **国内ファイナル**も2020年3月19日（木）に東京で開催される。参加するためには、応募者は一般財団法人カクテル文化振興会のウェブサイト<cocktail.or.jp/pdf/tiopepe.pdf> から応募用紙ダウンロードをし、以下に郵送する。

〒104-0061 東京都千代田区有楽町 2-3-6 マスヤビル 9F—一般財団法人カクテル文化振興会「ティオ・ペペ チャレンジ代表選考会」宛

国内ファイナルに参加するためには、書類選考に合格する必要がある。
国内ファイナルで優勝した場合、優勝者は国際ファイナルで日本を代表して競う。

- **国際ファイナル**は2020年5月13日（水）にスペインのヘレス・デ・ラ・フロンテラにて開催され、各国のファイナルの勝者たちが一堂に会する。



2. 参加資格

2.1. マスタークラス

チャレンジの第一段階では、すべての参加国のプロのバーテンダーが、ゴンザレス・ビアスのシェリー酒と、カクテルへの使用に関する一連のトレーニング・セッションへの参加を奨励する。マスタークラスの申し込みは参加を希望するプロのバーテンダー全員に対して可能である。申し込みは一般社団法人日本バーテンダー協会、一般社団法人ホテルバーメンズ協会およびNPO 法人プロフェッショナル・バーテンダーズ機構へ依頼をするか、これらの団体に所属をしていない場合はメルシャン事務局を通してできる。

2.2. 競技会

国内大会に参加するためには、志望者はプロのバーテンダーとして従事していることが求められる。志望者は一般財団法人カクテル文化振興会のウェブサイトから応募用紙をダウンロードし、以下の住所に郵送する。

〒104-0061 東京都千代田区有楽町 2-3-6 マスヤビル 9F—一般財団法人カクテル文化振興会「ティオ・ペペ チャレンジ代表選考会」

国際大会に参加するためには、参加資格者はゴンザレス・ビアスの製品 2 ケース計 12 本を国際大会の前までに注文しておく必要がある。さらに、チャレンジに応募された応募作品は、応募者の勤務先のメニューに掲載されなくてはならない。

ティオ・ペペ・チャレンジの参加は無料である。この大会への参加は、競技者が本協議のあらゆる規約、法的条件に合意することを条件とする。

3. 競技会手順

3.1. マスタークラス

ゴンザレス・ビアスは応募した参加者がシェリー酒とそれらの製造方法と熟成方法についてさらに学ぶ機会として、参加国のそれぞれで一連のマスタークラスを開催する。また、ワインのテイスティング、サービスの提案、カクテル・ミクソロジーでのシェリー酒の使用や、ベネンシアでワインを注ぐテクニックなど実践的な科目も含む。



マスタークラスの開催日時、場所などの詳細は添付のティオ・ペペ・チャレンジ案内状で確認をすることができる。マスタークラスへの参加申し込みは一般社団法人日本バーテンダー協会、一般社団法人ホテルバーメンズ協会およびNPO 法人プロフェッショナル・バーテンダーズ機構へ依頼をするか、これらの団体に所属をしていない場合はメルシャン事務局を通してできる。

マスタークラスへの登録は、ティオ・ペペ・チャレンジの参加に必須ではない。

ゴンザレス・ビースは、参加者の交通費、参加費、またはトレーニング・セッションに関連するその他の費用を負担する責任を負わない。

3.2. 応募、評価およびレシピの提出

応募と評価

応募者は一般財団法人カクテル文化振興会のウェブサイト

<cocktail.or.jp/pdf/tiopepe.pdf> から登録用紙をダウンロードし、2月21日（金）必着で以下に郵送する。

〒104-0061 東京都千代田区有楽町 2-3-6 マスヤビル 9F—一般財団法人カクテル文化振興会「ティオ・ペペ チャレンジ代表選考会」宛

カクテル・レシピの提出

各応募者はチャレンジの規定に従って、創作カクテルの写真と一緒に、自身の創作カクテルのレシピを提出する。

競技用カクテルの要件

応募者が応募するカクテルは以下の基準を満たさねばならない：

- 現在市場で販売されているゴンザレス・ビースのシェリー酒が 50 ml 以上使用されていること
- 材料は最大で 5 つまでとデコレーション/ガーニッシュ

3.3 - 国内ファイナル

国内ファイナリストの選考

専門家の審査員が各国で提出されたすべての中から最も優れたカクテルを選出し、その創作者たちがその国の国内ファイナルで直接競う。

ファイナリストの選考基準は以下の通りである：



- フレーバー
- アロマ
- グラス
- デコレーション/ガーニッシュ
- 説明/質疑

国内ファイナルでの筆記テストと評価

国内ファイナルのファイナリストは、国内ファイナル中に筆記テストをするよう求められる。テストはシェリー酒及びゴンザレス・ビラスについての問題が含まれる予定である。これは国内ファイナルで審査員が与える総合スコアの一部として評価される。このテストのスコアは本書で後述のとおり、本競技会の他のステージの採点同様に加点対象となる。すべてのファイナリストたちがテストを受けるのに十分な時間を確保するために、審査員は各国の国内ファイナルの少なくとも 10 日前に各参加国のファイナリストに通知する必要がある。

国内ファイナルの日程および場所:

国内ファイナルの日程と場所は、主催者より詳細が直接通知される。

各国内ファイナルの前に、ファイナリストとして選ばれた参加者にはベネンシアを使用してワインを注ぐ技術を練習するために、ベネンシアが送られる。彼らはまた、ティオ・ペペ・チャレンジのウェブサイトで見聴できるベネンシアによるワインの注ぎ方の指導ビデオにもアクセスすることができる。

ゴンザレス・ビラスは出場者が国内ファイナルに参加するために発生した旅費やそのほかの費用について責任を負わない。

競技内容とスコア

国内ファイナルは以下の競技内容を含む:

- 筆記テスト:最終スコアの 10%
- 4 種類のシェリーのブラインド・テイスティング: 最終スコアの 15%
- ベネンシール: 最終スコアの 15%
- ゴンザレス・ビラスのシェリー酒を材料とした創作カクテル 4 杯の作成: 最終スコアの 60%

各参加者は次の基準に従って採点される創作カクテルの準備のために最長で 7 分間を与えられる:

- フレーバー (25%)
- アロマ (10%)
- パフォーマンス (15%)
- グラス (5%)
- デコレーション (5%)



各参加者は審査団によって評価され、最高の総合スコアを獲得したファイナリストは、スペインのヘレス・デ・ラ・フロンテラで行われる国際ファイナルで自身の国を代表する。

3.4 国際ファイナル

各国ファイナルの優勝者は、ファイナリスト向けに構成された三日間のプログラムの一環として、2020年5月13日（水）にスペインのヘレス・デ・ラ・フロンテラにて開催される競技会の最終試合に出場することができる。この国際ファイナルは予選と決勝に分けられる：

最初の予選は以下で構成される：

- ・ 4種類のシェリー酒のブラインド・テイスティング（スコアの15%）
- ・ ベネンシアル（スコアの20%：技術10% + グラスのワインの残量10%）
- ・ ゴンザレス・ビアスのシェリー酒を使用した創作カクテルの作成（スコアの65%）

決勝戦：

午前中の予選の上位3名は、観客、審査団、その他のミクソロジーの専門家の前で開催される夕方の決勝への参加資格を得る。この決勝は以下で構成される：

- ベネンシアル（スコアの20%：技術10%+グラスのワインの残量10%）
- ミステリーボックスの中に入っている材料を使ったカクテルの作成（スコアの80%）

これらすべての競技で最高の総合スコアを獲得した選手が**第7回ティオ・ペペ・チャレンジ**の優勝者と発表される。

3.5. 競技会場での創作カクテルの作成のルール

創作カクテルの作成のルール

各競技者には、審査団の前で創作カクテルを準備し、提示するために5分間の時間がある。競技者は、プレゼンテーションが始まる1時間前に材料をレビューすることもでき、準備に5分間与えられる。

ミステリーボックスからのカクテルの準備のルール：

各決勝進出者は自分のミステリーボックスを開き、次の基準を満たすカクテルを45分間で準備する：

- カクテルの材料は5つ以下とデコレーションとする。



- カクテルの材料のうち2つはミステリーボックスからのものでなければならない。
- カクテルの少なくとも50mlはゴンザレス・ビアスのシェリー酒でなければならない。
- 主催者はデコレーション/ガーニッシュとして使用するための様々な材料およびグラスを提供する。

3.6. 国際ファイナルへの参加要件

国際ファイナルへの参加資格者は現在市場で販売されているゴンザレス・ビアスの製品2ケース計12本以上を注文した場合にのみ参加できる。

さらに、各競技者が作成する創作カクテルは、各自の勤務先のメニューに掲載されなくてはならない。これは、各出場者または国内輸入業者がメニューの写真を主催者に送信することによって実証されなくてはならない。

ゴンザレス・ビアスは、国際ファイナルの各出場者の旅費とスペインでの4日間の滞在（本規約の第4項で説明されているプログラム）費用を負担する。個々の参加者は、自身の国からスペインへの旅行に必要なすべての書類（パスポート、ビザなど）を取得する責任を各自で負う。

4. 表彰

上記の国際ファイナルへの参加要件を満たしていない候補者は、競技会から失格となり、その権利は次点のスコアを獲得した候補者が獲得する。

国際ファイナルのそれぞれの参加者は、すべての費用が無料のスペインへの4日間の旅に参加することができる。これには以下の一般的なプログラムを含む。

- 第1日目（5月11日月曜日）：ヘレス到着およびアクティビティー
- 第2日目（5月12日火曜日）：ゴンザレス・ビアス（ボデガス・ティオペペ）でのアクティビティー
- 第3日目（5月13日水曜日）：ティオ・ペペ・チャレンジ国際ファイナル
- 第4日目（5月14日木曜日）：帰国

国際ファイナルにて総合スコアが最も高い出場者には、第7回ティオ・ペペ・チャレンジの優勝者としてトロフィーが授与される。



ゴンザレス・biasは、前述のプログラムの全体的もしくは部分的な変更をする権利を留保する。

5. 日程及び締切

- マスタークラス:2月12日(水)にシェリー酒、その伝統とミクソロジーでの使用に関するトレーニング・セッションが開催される。これらのマスタークラスに関する内容は、案内状に記載されている。申し込みは2019年12月3日(火)から2020年2月6日(木)まで。
- レシピの提出:この大会に興味のあるすべてのプロのバーテンダーは2019年12月3日(火)から2020年2月21日(金)までカクテル・レシピを提出することができる。
- 国内ファイナル:2020年3月19日(木)開催予定。
- 国際ファイナル:2020年5月13日(水)スペインのヘレス・デ・ラ・フロンテラにて開催予定。

